令和3 年 11 月8 日

関係者 各位

愛知県立稲沢東高等学校
校　長　　河 村　禎 之

県立学校の再編について（お知らせ）

晩秋の候　皆様にはますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃は、本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

さて、今後の中学校卒業者の急減期を見据え、県立学校の一層の魅力化・特色化を図るため、全県的な県立高等学校の再編将来構想が 2022 年度から 2035 年度の期間で策定されることになりました。

この構想により、令和 5 年度（2023 年度）から 稲沢高等学校・稲沢東高等学校・尾西高等学校の 3 校が統合され、農業科と普通科を併設し、総合選択制（互いの学科を一部履修可能にするもの、校地は稲沢高等学校）を取り入れた新しい学校として生まれ変わることになりました。この再編により本校は、令和 4 年度（2022 年度）入学生を最後に、令和 6 年度末をもって閉校となります。

昭和 46 年（1971 年）、稲沢高校から普通科が分離独立して生まれた本校が歩んだ歴史は、54 年間で幕を閉じることになりますが、閉校となる令和 6 年度末まで誠心誠意、教育活動を推進してまいりますので、御理解いただきますとともに、これまで以上に御支援くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

【問い合わせ先】
教頭　大 家　浩 靖
　　宮田 英理子
電話　0587-21-2631